

各位

病理部 診療部長
濱崎 慎
病理部 技師長
松本慎二

福岡大学病院 院外病理解剖の運用とお願い

福岡大学病院に病理解剖依頼の連絡の後、以下の手順にて文書の作成をお願いします。

- 1) 本文書の横に掲載しております【病理解剖承諾書】を印刷し、承諾書の必要項目にチェックを入れ、ご遺族の**自署**を頂いて下さい。
ご遺族の自署を頂いた承諾書を原本とし、コピーを作成して下さい。
- 2) 【病理解剖申込書】を印刷し、臨床経過・解剖の検索希望事項などを詳細に記入下さい。
- 3) 【死亡診断書】のコピーが必要です。
(解剖欄の有にチェックをして下さい。主要所見の欄は空白で構いません。)

下記の書類一式を解剖時に御持参下さい。

- ・【病理解剖承諾書】(原本+コピー1枚)
- ・【病理解剖申込書】(原本+コピー1枚)
- ・【死亡診断書のコピー】(原本はご遺族あるいは葬儀社用です)

●病理解剖の実施に際してのお願い

- 1) 経過や死亡原因、疑問点の説明などのために主治医の立会いが必須です。
- 2) ご遺族の病理解剖の立会いはお断りいたします。病理解剖中の控え室等もございませんので、ご自宅あるいは葬儀場で待機して頂き、解剖終了後に葬儀社あるいは主治医より連絡する旨をお伝え下さい。
- 3) 看護師1名の同行と死後処置セット(エンゼルセット)が必要です。
- 4) 御遺体の送迎および葬祭手続きは、当院では行いません。
- 5) 受託解剖費用として275,000円(税込)を依頼医療機関に請求させていただきます。

●病理解剖終了後

- 1) 解剖終了後、数日以内に本HPに掲載しております【臨床事項記載用紙】を印刷後、必要事項を記入し、福岡大学病院 病理部宛にお送り下さい。
- 2) 解剖終了後、2～3日以内に、『病理解剖仮診断報告書』を郵送いたします。

●CPC(臨床病理剖検カンファレンス)終了後

数週間以内に、剖検診断最終報告書を郵送致します。

内容をご確認して頂き、添付書類に病院長の署名、捺印の上、福岡大学病院 病理部へ返送して下さい。

各位

病理部 診療部長
濱崎 慎
病理部 技師長
松本慎二

福岡大学病院に病理解剖を依頼された先生へCPCに関するお願い

福岡大学病院では病理解剖症例について臨床と病理との剖検カンファレンス（CPC）を行っています。（CPCの実施日は執刀医と主治医とですすでに打ち合わせ済と思います）

剖検カンファレンスの流れ

1. 主治医による臨床経過（外来受診時の臨床経過、画像所見、検査所見。入院時の臨床経過、画像所見、検査所見）、臨床診断、臨床的に推定される死因、病理への検索希望事項の説明。
2. 病理による剖検時の肉眼所見の説明。
3. ホルマリン固定臓器の肉眼所見の説明。
4. 顕微鏡組織所見の説明。
5. 病理剖検診断。
6. 全体を通しての討論。

主治医の先生には、**臨床経過を説明**して頂きますので、臨床診断、検査結果、病歴、病理解剖検索希望事項等を詳細に記した**配布資料(形式自由)を20部程**準備して頂きますようお願い致します。

カルテおよび画像（X線、超音波、CTなど）も一緒に御持参下さい。

（画像データはPower Pointなどのプレゼンテーション資料でも構いません）

ご不明な点などありましたら、執刀医または福岡大学病院 病理部までお問い合わせください。

TEL 092-801-1011 （内線：2242, 2243, 2245）